

5月18日の緊急提言書提出以後に行政が実施した施策

新型コロナウイルス調査対策特別委員会委員長

1 各種支援制度のワンストップ相談窓口の設置

5月25日（月）から、木田庁舎1階市民ホール内に開設していた特別定額給付金の相談窓口を拡充し、その他生活支援、経済対策等を含む「新型コロナウイルス感染症総合相談窓口」を設置した。

（参考）総合相談窓口での相談件数

日付	健康 相談	生活 支援	事業者 支援	特別定額 給付金	その他	合計
5/25(月) ～29(金)	0	7	20	47	0	74
6/1(月) ～5(金)	0	8	21	24	1	54
6/8(月) ～12(金)	0	7	25	26	0	58
計	0	22	66	97	1	186

2 固定費の負担軽減への支援（固定資産税、公共料金等の減免）及び各種給付金や助成金の増額・給付期間延長等

6月2日の先行議決案件を中心に、以下の施策を創設又は拡充した。

- ・ 事業継続支援緊急助成金
- ・ 信用保証協会保証料補助金
- ・ 利子補給補助金
- ・ 事業者応援給付金
- ・ プレミアム付商品券発行支援事業
- ・ プレミアム付タクシー券発行事業
- ・ 宿泊事業者応援緊急対策事業
- ・ 飲食店クーポン付ガイドブック等作成委託料
- ・ 着地型観光コンテンツ開発・発信備品購入費
- ・ 宿泊事業者プロモーション・プログラム開発事業補助金
- ・ 学業継続支援給付金

（裏面あり）

- ・ 国民健康保険税の減免
- ・ 介護保険料の減免
- ・ 水道料金の減免（5月25日～） など

3 出口戦略の構築（PCR検査等実施体制の充実）

上越地域におけるPCR検査センターの設置について、上越保健所の要請を受け、当市も主体的にメンバーに加わり、医療関係者とともに準備を進めている。

市の財政調整基金を活用するなど、様々な工夫を図りながら、これらの取組をよりスピーディーに進めることを求める。

新型コロナウイルス感染症への対応について、躊躇することなく必要な対策を講じた結果、財政調整基金は、約9億5千万円の取崩しとなった。